高齢者ワクチンの予防接種

帯状疱疹ワクチン

新型コロナウイルスワクチン

インフルエンザワクチン

の接種を検討されている方へ

ご存じですか？
肺炎球菌感染症



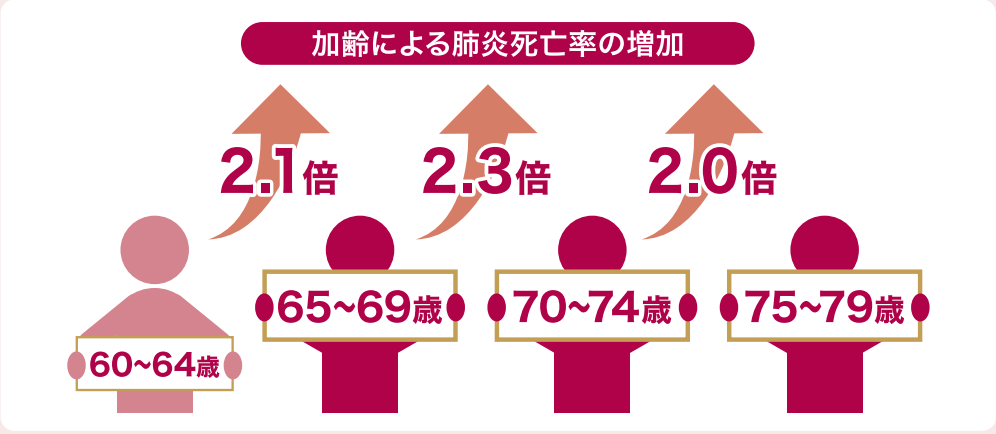
肺炎球菌は日常でかかる肺炎※の原因のうち第1位の細菌です。

※市中肺炎のことを指します。

日本呼吸器学会　成人肺炎診療ガイドライン2024, P29.

肺炎は年齢が上がると死亡のリスクが高まります。

肺炎による死亡率は、65～69歳で60～64歳の**2.1倍**、
70～74歳で65～69歳の**2.3倍**、
75～79歳で70～74歳の**2.0倍**になります。



厚生労働省、人口動態統計（確定数）2023年より作成

肺炎球菌による肺炎は、予防する方法があります。

毎日の感染対策

うがい　手洗い　マスク　口腔ケア

＋

予防接種

肺炎球菌ワクチン

予防接種は、すべての肺炎を防ぐものではありません。

鷲尾 昌一ほか. 日本公衛誌. 2023；70(6)：351-358.

肺炎予防.jp

肺炎予防について詳しくはこちら

Webサイト

肺炎球菌ワクチンは、帯状疱疹ワクチン、新型コロナワクチン、インフルエンザワクチンとの接種間隔に制限がありません。

また、医師が特に必要と認めた場合は、同時接種が可能です。

厚生労働省. ワクチンの接種間隔の規定変更に関するお知らせ
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryou/kenkou/kekkaku-kansenshou03/rota_index_00003.html（2025/2/20アクセス）

MSD

2025年3月作成
PMV25PA0021